

不思議の浪花の弥次喜多道中

日 時 2022年5月7日(土) 7時～

感染状況により中止することもあります

講 師 田野 登氏 (大阪民俗学研究会代表・

福島区歴史研究会会員)

会 場 妙壽寺 福島区鷺洲2丁目15-10

(阪神高速空港線福島出口前)

参加費 無 料

主 催 浦江塾

協 力 福島区歴史研究会

<http://o-fukushima.com/rekishi/top.htm>

問い合わせ先 06-6451-6659 (妙壽寺)

- | | |
|------|---------------|
| (内容) | 1 はじめに |
| | 2 『道中膝栗毛』浪花の旅 |
| | 3 装いの不思議 |
| | 4 不思議な食べ物 |
| | 5 住まいの不思議 |
| | 6 生業の不思議 |
| | 7 むすび |

今回、滑稽本『道中膝栗毛八編』を題材に近世大阪の習俗をお話しします。『道中膝栗毛八編』は、もとより虚構の世界です。滑稽本の記述に対しては、正しく文献批判を行った上で民俗資料とせねばなりません。検証に用いたのは、『守貞漫稿』（別名『近世風俗志』）です。その記述は、大阪の習俗「坂俗」に刮目している点が評価されます。とんだ失敗の連続の江戸っ子・弥次喜多「浪花の旅」でしたが、今回、記憶の底に忘れかけている？忘れてしまった？大阪の習俗を呼び覚ます機会を提供したいものです。